

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 070	提案機関名 JA かながわ西湘 営農部指導課
要望問題名 ミニトウガンのみかん貯蔵庫を使用した長期保存について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 現在、当JAではみかん農家にミニトウガンの栽培を推進している。そこで、他の産地と出荷時期をずらし、有利販売を進めるため、また、既存施設の夏季から冬季にかけての有効利用としてみかんの貯蔵庫を使用したミニトウガンの長期保存について試験を要望します。	
解決希望年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	野菜作物研究部
対応区分	実施 実施中 継続検討 <input checked="" type="checkbox"/> 実施済 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合) 小トウガンの貯蔵における低温限界温度			
対応の内容等 当部では地産地消に適した新品種の導入を目指し、野菜類の特性検定試験に取り組んでいます。小型トウガンについても、収穫物の生育と品質を調査することにより、各品種における収穫適期について調査を行っているところです。 収穫後の貯蔵については、横須賀・三浦地域の小トウガンを用いた試験を実施し、品質低下の原因になる低温障害を避けるために12℃以上で管理することが望ましいことを明らかにしましたので、参考にして頂ければ幸いです。			
解決予定年限	1年以内 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備考			